

平成 28 年度全柔連公認柔道指導者 B 指導員養成講習会要項

1. 主 催 公益財団法人全日本柔道連盟
2. 主 管 神奈川県柔道連盟
3. 目 的 柔道の安全指導の徹底、指導者の資質および指導力の向上、柔道全体の社会的信用と地位の確立のために公認柔道指導者の養成を図る。
4. 実施内容 講習 集合 18 時間（3 日間）
検定試験 講習会終了後 1 時間
課題レポート 後日 6 時間の課題レポート提出（1 ヶ月程度の作成期間）
※検定試験及びレポート課題の合格が認定された時点で資格が発効する。
（受講年度と認定年度が同じ）
※3 日間全てを受講できない場合は複数年での受講も可能
（詳細は県柔連指導者養成委員会担当者に問い合わせを）
5. 期 日 1 日目 平成 28 年 11 月 6 日（日）9:00～16:00
2 日目 平成 28 年 11 月 13 日（日）9:00～17:00
3 日目 平成 28 年 11 月 20 日（日）9:00～17:00
6. 会 場 1 日目 横浜吉田中学校武道場
2 日目 横浜吉田中学校コミュニティハウス
横浜市中区羽衣町 3-84
JR「関内駅」北口 徒歩 5 分
市営地下鉄「伊勢佐木長者町」3 A 出口 徒歩 3 分
3 日目 平沼記念レストハウス
横浜市中区不老町 2-7
JR「関内駅」南口 徒歩 5 分
市営地下鉄「伊勢佐木長者町」2 番出口 徒歩 3 分
7. 受講条件 平成 25・26 年度公認指導者資格（A・B・C）取得者
※A・B 指導員は日本体育協会公認スポーツ指導者資格取得を目指す者
詳しくは次を参照してください
全柔連HP「公認指導者資格制度について」www.judo.or.jp/p/34629
8. 募集人数 会場の都合で受講者は 60 名以内とする。
9. 費 用 資格審査受験料 6,000 円（講習会受講費・資料代を含む）
申し込み受付後、指定口座へ振り込む（受付後、個々に連絡します）
10. 申し込み 別紙「公認 B 指導員養成講習会申込書」に必要事項を記載の上
平成 28 年 9 月 16 日（金）必着で次へ申し込む。
※メンバー ID や資格と認定番号の誤記・記入漏れがないようにしてください
横浜市柔道協会事務局 鈴木常夫
yokohama-judo@kej.biglobe.ne.jp
FAX 045-231-8413
〒220-0061 横浜市西区久保町 21-20-602

11. その他 本講習に合格することにより日本体育協会認定柔道指導員資格の専門科目を免除される。

講習会日程

(講師の都合で1日の中で講習順序が変わることもある)

1日目(柔道場) 【11月6日(日)】6科目(6時間)

開講式

1. II-1(1) 基本指導II (①基本指導)
2. II-1(2) 基本指導II (②投げ技の指導体系)
3. II-1(3) 基本指導II (③固め技の指導体系)

昼食・休憩

4. II-1(4) 基本指導II (④対人技能の指導体系)
5. II-2 体カトレーニングII (柔道の体カトレーニング)
6. II-3 救急処置II (柔道場での救急処置の実際)

2日目(教室) 【11月13日(日)】5科目(7時間)

1. I-1 柔道論II (柔道の歴史)
2. I-4(1) 柔道の科学II (①柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎)
3. I-4(1) 柔道の科学II (①柔道指導に必要な生理学・栄養学的基礎)

昼食・休憩

4. I-3 指導者の倫理II (柔道指導者としての振る舞い)
5. I-2 安全管理・指導II (柔道の安全管理・安全指導、事故予防策)
6. I-2 安全管理・指導II (柔道の安全管理・安全指導、事故予防策)
7. I-4(2) 柔道の科学II (②柔道指導に必要な心理学・運動学的基礎)

3日目(教室) 【11月20日(日)】5科目(5時間)+検定試験(1時間)

1. I-5 マネジメントII (チームマネジメント、合宿、大会運営)
2. II-4 審判規定と審判法I (審判規定と審判法の概要)
3. III-1(1) 指導計画I (①指導計画立案の概要)

昼食・休憩

4. III-1(2) 指導計画I (②指導計画の実施と評価の概要)
5. III-3 対象に応じた指導法I (ジュニア期とシニア期の柔道指導の基本)
6. 試験準備(自習)
7. 検定試験

閉講式

【この事業はスポーツ振興くじの助成金を受けて実施します】



担当
神奈川県柔道連盟
教育普及部指導者養成委員会
鈴木常夫
TEL 090-4013-1253